ホームページへの掲載が必要な事項（施設基準）

令和7年5月31日現在

情報通信機器を用いた診療

当院では情報通信機器を用いた診療の初診において、向精神薬の処方を行っておりません。情報通信機器を用いた診療が受けられるかについては、当院にご相談ください。

医療情報取得加算

当院は電子情報処理組織を使用した診療報酬請求を行っている医療機関として以下の体制を整えております。

- 1.健康保険法第3条第13項に規定する電子資格確認（以下、オンライン資格確認）を行う体制を有しています。
- 2.受診した患者さんに対し、受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報を取得・活用して診療を行う体制を有しています。

医療 DX 推進体制整備加算

当院では、医療 DX を推進するための体制として、以下の項目に取り組んでいます。

- 1.医師等が診療を実施する診察室等において、オンライン資格確認により取得した診療情報等を活用して診療を実施しています。
- 2.マイナ保険証の利用を促進し、質の高い医療を提供できるよう取り組んでいます。
- 3.電子処方箋の発行及び電子カルテ情報共有サービスなどの導入を検討しています。

地域歯科診療支援病院歯科初診料

当院では安心・安全な歯科医療環境の提供のため、歯科診療に係る院内感染防止対策を実施しています。

【対策内容】

- ◆ 口腔内で使用する歯科医療機器等について、患者さんごとに交換し、専用機器を用いての洗浄・滅菌処理を徹底しています。
- ◆ 感染症患者に対する歯科診療に対応する体制を整備しています。
- ◆ 歯科外来診療の院内感染防止対策に係る標準予防策及び新興感染症に対する対策の研修を4年に1回以上、定期的に受講している常勤の歯科医師を1名以上配置しています。

歯科外来診療医療安全対策加算 2

当院は医科歯科併設保険医療機関です。

緊急時には電話連絡（内線電話）・館内放送（ドクターハリーコール）を使用し診療部（医科）と連携します。

安全管理の体制確保のための委員会を月1回開催し、年2回以上、全職員を対象に医療安全対策研修会を行い、安全対策に関する意識啓発に努めています。

ハイリスク分娩等管理加算

当院では、産婦人科医師4名、助産師25名を配置し、分娩管理を行っています。

- ・1年間の分娩実施件数 322 件 （ 令和6年1月 ～ 12月 ）

後発医薬品使用体制加算 1・バイオ後続品使用体制加算・一般名処方加算

現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が発生しています。

当院では患者さんに必要な医薬品を適切にお届けできるよう、下記の取り組みを行っています。

- ◆ 後発医薬品がある場合は、薬剤の成分をもとにした一般名処方を行っています。一般名処方により、特定の医薬品の供給が不足した場合でも、患者さんに必要な医薬品をお届けできます。
- ◆ 処方された医薬品の供給量が不足しお届けできない場合は、処方した医師と協議の上、他の医薬品に変更する場合があります。異なる医薬品に変更する際は、変更内容について患者さんに説明いたします。

後発医薬品やバイオ後続品の使用促進による医薬品の安定供給に向けて、ご理解とご協力をくださいますようお願いいたします。

外来腫瘍化学療法診療料 1

当院ではがん治療中の患者さんの治療の安全確保や、体調不良時などの緊急を要する事案に対して以下の体制で診療を行っています。

- ◆ がん治療専任の医師、看護師、薬剤師を1名以上常時配置し、24時間体制で緊急時に対応しております。
- ◆ がん治療による副作用等や病状により、緊急で入院が必要となった場合に、速やかに入院し、治療できる体制を整備確保しています。
- ◆ がん治療に係る各診療科の医師、看護師、薬剤師など多職種の委員会を月1回開催し、院内で実施するがん治療の治療内容が妥当であるか評価しています。

外来腫瘍化学療法診療料 1（連携充実加算）

当院では保険医療機関と保険薬局との連携強化や、きめ細やかな栄養管理を通じて、がん患者に対するより質の高い医療を提供するために、連携充実加算を取得しています。

当院で使用している化学療法レジメンにつきましては当院ホームページ：薬剤部のページにてご確認ください。レジメンに関する照会は、薬剤部まで連絡をお願いいたします。

(<https://www.mitsubishi-hp.jp/department/pharmacist/index.html>)

在宅医療 DX 情報活用加算

当院では医師が居宅同意取得型のオンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用して、計画的な医学管理の下に、訪問して診療を行う体制を有しております。

在宅医療情報連携加算

当院では患者さんの同意の上、連携する医療施設・介護サービス事業所と ICT ツールで診療情報等を共有しています。以下に ICT 連携実績のある機関名を掲載します。

【連携機関名】

イン薬局 桂御所店 / 居宅介護支援事業所 シオンの里 / 訪問看護ステーション おとなり
居宅介護支援事業所・杏掛寮 / 社会福祉法人京都福祉サービス協会西京事務所 /
おうちデイケアプランセンター

訪問看護医療 DX 情報活用加算

当院では看護師等が居宅同意取得型のオンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用して、訪問看護・指導を行う体制を有しております。

コンタクトレンズ検査料

当院はコンタクトレンズに係る診療について「コンタクトレンズ検査料 1」の届出を行っております。

区分：コンタクトレンズ検査料 1 （200 点）

日本眼科医専門医：西山 佳寿子 （眼科診療経験 27 年）

- ◆ 初診の場合
 - ・初診料（288 点）+コンタクト検査料 1（200 点）=合計 488 点
- ◆ 再診の場合（コンタクト処方が 2 回目）
 - ・再診料（75 点）+コンタクト検査料 1（200 点）=合計 275 点

また、当院で過去にコンタクトレンズ検査料を算定している場合は、コンタクト処方については再診の扱いとさせていただきます。

その他、コンタクトレンズ診療についてご質問がありましたら、ご遠慮なく、総合案内までお申し出ください。